

# 広域的地域活性化基盤整備計画 事後評価書

平成 27年 7月 28日

計画の名称	広域的地域活性化基盤整備計画 八ヶ岳山麓・軽井沢地域		
計画の期間	平成19年度～平成23年度	交付対象	長野県、(市町村、民間) ( ) 書きは間接
計画の目標			

軽井沢地区及び八ヶ岳山麓地域における交通諸問題を解決し、広域観光の活性化を目指す。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H17当初)	中間目標値 (H21末)	最終目標値 (H23末)	
都市農村交流人口 (農業体験施設の宿泊数)	514千人	-	530千人 (3.1%増)	
来場者数 (諏訪市の「諏訪圏工業メッセ」の来場者)	23,100人	-	27,000人 (16.9%増)	
歴史関連施設利用者 (黒曜石体験ミュージアム和田本陣利用客)	21,000人	-	26,000人 (23.4%増)	

## 事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期 平成27年7月
「長野県建設部社会資本総合整備計画評価実施要領」に基づき実施する。	
整備計画の交付期間の最終年度に予定しているすべての要素事業が完了した後、速やかに実施する。 (翌年度へ繰り越す要素事業がある場合は、当該事業が完了した後、実施する。)	
公表の方法	長野県公式ホームページ「Web site 信州」において公表する。

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

**I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況**

- 一般県道松原湖高原線などの道路拡幅により農山村への円滑な通行が確保された結果、都市農村交流人口に増加が見られ、観光産業の活性化に寄与したものと評価できる。
- 諏訪圏工業メッセの来場者数は、平成20年に27,470人に達したのち、平成21年に23,950人に一時落ち込んだが、主要地方道岡谷茅野線などの道路拡幅により諏訪ICとのアクセスが向上した結果、平成23年には25,900人まで増加傾向がみられ、誘客に寄与したと評価できる。

II 定量的指標の達成状況	指標① (都市農村 交流人口)	最終目標値	530千人	目標値と実績値 に差が出た要因	・中部横断自動車道の佐久南IC～佐久小諸JCTが開通し、交流人口がより増加したことが要因と考えられる。
		最終実績値	549千人		
指標② (来場者数)	最終目標値	27,000人	目標値と実績値 に差が出た要因	・ガソリン価格の高騰(平成19年:139円→期間最大182円)、国内景気の後退(平成20年9月リーマンショック)、東日本大震災による影響が要因と考えられる。	
	最終実績値	25,900人			
指標③ (歴史関連施設 利用者)	最終目標値	26,000人	目標値と実績値 に差が出た要因	・ガソリン価格の高騰(平成19年:139円→期間最大182円)、国内景気の後退(平成20年9月リーマンショック)、東日本大震災による影響が要因と考えられる。	
	最終実績値	22,000人			

**III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)**

- 主要地方道下仁田軽井沢線の道路拡幅により渋滞軽減が図られた結果、軽井沢町の外国人宿泊者数に増加がみられ、誘客に寄与したと評価できる。
- 観光路線の道路改築6箇所が供用開始し、改良率が向上(5.2km、0.1%)した結果、円滑な交通が確保された。
- 拠点施設へのアクセスルートの要対策箇所等が12箇所完了し、安全性が向上した。

## 3. 特記事項 (今後の方針等)

- 目標値を達成できなかった指標もあるが、いずれの指標も当初現況値に対して増加傾向にあり、広域観光の活性化に貢献していると評価する。  
(指標①:当初514千人→549千人、指標②:当初23,100人→25,900人、指標③:当初21,000人→22,000人)
- 次期計画の策定にあたっては、目標値の達成状況を検証し、整備方針に反映させていく。

## 広域的地域活性化計画の事後評価報告シート

都道府県名：長野県

計画の名称：八ヶ岳山麓・軽井沢地域

## 事業の実施状況

計画の整備方針	事業区分	事業名	事業実施状況	事業未実施の理由
①軽井沢周辺での交通の円滑化	基幹事業	(主) 下仁田軽井沢線 軽井沢町南軽井沢町	○	
		(国) 256号 上田市鹿教湯	○	
		(国) 143号 上田市築地	○	
		(国) 254号 上田市荻窪～戸羽	○	
		(国) 254号 佐久市内山トンネル	○	
		(都) 中常田新町線 上田市常田	○	
	提案事業	温泉地・スキー場地区再生モデル事業 戸狩上山田温泉	○	
		温泉地・スキー場地区再生モデル事業 野沢温泉・スキー場	○	
温泉地・スキー場地区再生モデル事業 妙高原スキー場		○		
温泉地・スキー場地区再生モデル事業 戸狩温泉・スキー場		○		
②八ヶ岳山麓の松原高原、 蓼科高原への交通の円滑化	基幹事業	(国) 141号 南牧村坂橋	○	
		(国) 142号 立科町芦田他	○	
		(主) 諏訪白樺湖小諸線 立科町白樺湖	○	
		(主) 川上佐久線 小海町土村他	○	
		(一) 松原湖高原線 小海町松原	○	
		(主) 川上佐久線 佐久市入沢～三分	○	
		(一) 東部望月線 東御市田の尻～畔田	○	
③諏訪大社周辺での交通の 円滑化	基幹事業	(国) 142号 下諏訪町大社前	○	
④諏訪湖周囲に点在する観光 拠点の連携強化	基幹事業	一級河川諏訪湖 岡谷市南宮	○	
		(主) 岡谷茅野線 諏訪市湖南	○	
	提案事業	温泉地・スキー場地区再生モデル事業 別所温泉	○	
		温泉地・スキー場地区再生モデル事業 上諏訪温泉・諏訪湖	○	
		広域観光マップ 八ヶ岳山麓・軽井沢エリア	○	
		観光人材養成講座 八ヶ岳山麓・軽井沢エリア	○	
		県自然環境保全地域等標示板設置事業 独鈷山ほか	○	
		小規模山小屋トイレ整備事業 八ヶ岳	○	
信州の登山道リフレッシュ事業 八ヶ岳	○			
⑤菅平高原への交通の円滑化	基幹事業	(国) 406号 上田市菅平高原	○	

○：計画期間中に完成 △：計画期間終了後に完成見込み ー：事業を中止

# 広域的地域活性化基盤整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	長野	計画の名称	八ヶ岳山麓・軽井沢地区
計画期間	平成19年度～平成23年度	交付期間	平成19年度～平成23年度

**広域的特定活動**  
 国際的な観光地である軽井沢を訪れる観光客の円滑な交通アクセスの確保、八ヶ岳山麓の自然体験の推進を図る。

**目標**  
 軽井沢地区及び八ヶ岳山麓地域における交通諸問題を解決し、広域観光の活性化を目指す。

**目標設定の根拠**

**経緯及び現況**  
 県内でも有数の観光地である上田・佐久地域は、平成9年をピークに観光入込客数が減少傾向にあり、また地場産業でもある野菜の出荷額も伸び悩んでいる。佐久地域においては平成22年度の中部横断自動車道の佐久南IC(仮称)開通予定にあわせて、観光資源の再発見及び整備を進めている。

**課題**  
 ・上田市市街地、小諸市街地、佐久市岩村田地区等で実施しているまちづくり交付金事業エリア内最大の観光地である軽井沢との連携の強化  
 ・小海町佐久穂町などのまちづくり交付金と霧ヶ峰、美ヶ原や八ヶ岳山麓の観光資源との連携の強化

**将来ビジョン(中長期)**  
 中部横断自動車道の佐久南IC(仮称)開通予定にあわせ、観光資源の再発見及び整備を行っている各拠点の交流強化を図る。特に、国際観光都市軽井沢を核として、上田地域にある各観光拠点との連携を深めることにより、広域的に一体となった観光メニューの提供が可能となることから、更なるアクセス道路等の整備を進め、観光客の増加を図る。

**目標を定量化する指標**

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
				基準年度	目標年度		
都市農村交流人口	千人	農業体験施設の宿泊数	宿泊数の増加により観光振興の指標になる	514千人	平成17年度	530千人	平成23年度
来場者数	人	諏訪市の「諏訪圏工業メッセ」の来場者	諏訪市の商業観光施設であり、来場者数が観光振興の指標になる	23,100人	平成17年度	27,000人	平成23年度
歴史関連施設利用者	人	黒曜石体験ミュージアム和田本陣利用者	長和町の観光施設であり、利用者数が観光振興の指標になる	21,000人	平成17年度	26,000人	平成23年度

## 広域的地域活性化基盤整備計画の整備方針と基本的な方針等との整合性

計画の整備方針		方針に合致する主要な事業	
軽井沢周辺での交通の円滑化		主要地方道下仁田軽井沢線 軽井沢町南軽井沢 一般国道256号 上田市鹿教湯	
八ヶ岳山麓の松原高原、蓼科高原への交通の円滑化		一般国道141号南牧村板橋、主要地方道諏訪白樺湖小諸線 立科町白樺湖 主要地方道川上佐久線 小海町土村他、一般県道松原湖高原線 小海町松原 主要地方道川上佐久線 佐久市入沢～三分、一般県道東部望月線 東御市田之尻～畔田	
諏訪大社周辺での交通の円滑化		一般国道142号下諏訪町大社前	
諏訪湖周囲に点在する観光拠点の連携強化		一級河川諏訪湖 岡谷市南宮 主要地方道岡谷茅野線 諏訪市湖南	
菅平高原への交通の円滑化		一般国道406号 上田市菅平高原	
基本的な方針等との整合性(※1)			
	区分	整合性等の有無	左記の理由等
①	広域的地域活性化のための基盤整備に関する基本的な方針との適合の有無	有	広域的地域活性化のための基盤整備に関する基本的な方針
②	国土形成計画、社会資本整備重点計画、環境基本計画との調和の有無	有	社会資本整備重点計画の活力、安全、環境を推進するための資本整備の実施
③	北海道総合開発計画、沖縄振興計画との調和の有無 (北海道及び沖縄のみ回答)	有 ・ 無	
④	その他の計画等との整合性の有無	有	まちづくり交付金(小諸市小諸宿、小海町松原湖周辺、新軽井沢地区、岡谷湖畔地区)
⑤	関係市町村への意見聴取の有無(※2)	有	上田市、佐久市、小諸市、岡谷市、茅野市、軽井沢町、下諏訪町、長和町、小海町、立科町、南牧村に意見照会
⑥	他の都道府県への意見聴取の有無(※2) (他の都道府県との境界にかかる計画の場合に回答)	無	
広域地方計画協議会での取扱い(※3)		無	
その他			

※1 ①から⑥については、整合性等の有無を判断した資料を添付すること。

※2 意見聴取「有」の場合は、「左記の理由等」欄に、意見聴取の方法及び関係市町村名又は他の都道府県名を記載すること。「無」の場合は、その理由を記載すること。

※3 広域地方計画協議会で本計画が検討された場合は「有」とし、その内容を記載すること。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費 (a)	4,236.540	交付限度額(b)	1906.440	国費率 (b/a)	0.4499993184
-------------	-----------	----------	----------	-----------	--------------

【基幹事業①】 社会資本整備総合交付金対象事業

(単位:百万円)

事業	細項目	事業箇所名	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	環境影響評価		
				開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						対象有無	手続終了年月	
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅市街地基盤整備事業	拠点開発型														
	沿道等整備型														
	密集住宅市街地整備型														
	耐震改修促進型														
優良建築物等整備事業															
住宅市街地基盤整備事業															
公営住宅整備事業等															
公園															
下水道															
河川		一級河川 諏訪湖 岡谷市南宮	1橋	H19	H23	H21	H23	310.101	310.101	310.101	0.000	310.101	無		
道路		(主)下仁田軽井沢線軽井沢町南軽井沢	0.9km	H19	H23	H19	H23	916.713	916.713	916.713	0	916.713	無		
道路		(国)143号上田市築地	1.5km	H20	H21	H20	H21	413.480	413.480	413.480	0.000	413.480	無		
道路		(主)川上佐久線 佐久市入沢～三分	0.9km	H21	H23	H21	H23	425.008	425.008	425.008	0.000	425.008	無		
道路		(一)東部望月線 東御市田之尻～畔田	1.1km	H20	H23	H20	H23	379.900	379.900	379.900	0.000	379.900	無		
道路		(主)岡谷茅野線 諏訪市湖南	0.5km	H20	H22	H20	H22	259.405	259.405	259.405	0.000	259.405	無		
合計								312.495.806	312.495.806	312.495.806	0.000	2.704.607			

【基幹事業②】 地域自主戦略交付金対象事業

(単位:百万円)

事業	細項目	事業箇所名	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	環境影響評価	
				開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						対象有無	手続終了年月
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅市街地基盤整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
優良建築物等整備事業														
住宅市街地基盤整備事業														
公営住宅整備事業等														
公園														
下水道														
河川														
道路		(主)諏訪白樺湖小諸線 立科町白樺湖 他	1.5km	H20	H23	H20	H23	134.193	134.193	134.193	0.000	134.193	無	
道路		(国)142号 下諏訪町大社前	0.2km	H19	H23	H19	H23	202.999	202.999	202.999	0.000	202.999	無	
道路		(国)141号 南牧村 板橋他	0.3km	H19	H22	H19	H22	52.100	52.100	52.100	0.000	52.100	無	
道路		(国)254号上田市荻窪～戸羽	0.3km	H19	H21	H19	H21	208.520	208.520	208.520	0.000	208.520	無	
道路		(一)松原湖高原線小海町松原	0.9km	H20	H23	H20	H23	364.995	364.995	364.995	0.000	364.995	無	
道路		(主)川上佐久線小海町土村他	0.1km	H20	H20	H20	H20	5.200	5.200	5.200	0.000	5.200	無	
道路		(国)254号上田市鹿教湯	0.7km	H21	H22	H21	H22	84.780	84.780	84.780	0.000	84.780	無	
道路		(都)中常田新町線 上田市常田	0.5km	H21	H23	H21	H23	300.000	300.000	300.000	0.000	300.000	無	
道路		(国)406号上田市菅平高原	5.0km	H21	H23	H21	H23	91.178	91.178	91.178	0.000	91.178	無	
道路		(国)142号 立科町芦田他	3基	H22	H23	H22	H23	30.072	30.072	30.072	0.000	30.072	無	
道路		(国)254号 佐久市内山トンネル	1式	H22	H22	H22	H22	33.852	33.852	33.852	0.000	33.852	無	
合計								1,507.889	1,507.889	1,507.889	0.000	1,507.889		

基幹事業費(A) = 基幹事業① + 基幹事業② 4,212.496

【提案事業①】社会資本整備総合交付金対象事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内			交付対象事業費	事業収益の有無
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		事業費	うち官負担分	うち民負担分		
事業活用調査															
地域自立・活性化活動推進事業	温泉地・スキー場地区再生モデル事業	別所温泉	民間	間		H21	H23	H21	H23	45,000	45,000	36,000	9,000	13,232	無
	温泉地・スキー場地区再生モデル事業	上諏訪温泉・諏訪湖	民間	間		H22	H24	H22	H23	45,000	30,000	22,500	7,500	6,343	無
	広域観光マップ	八ヶ岳山麓・軽井沢エリア	長野県	直		H22	H22	H22	H22	2,000	2,000	2,000		1,550	無
	観光人材養成講座	八ヶ岳山麓・軽井沢エリア	長野県	直		H23	H23	H23	H23	1,636	1,636	1,636		0,570	無
地域自立・活性化基盤整備支援事業	県自然環境保全地域等標識板設置事業	独鈷山ほか	長野県	直		H21	H22	H21	H22	0,349	0,349	0,349		0,349	無
	小規模山小屋トイレ整備事業	八ヶ岳	市町村・民間	間		H20	H20	H20	H20	3,000	3,000	1,500	1,500	1,500	無
合計										93,985	78,985	62,485	16,500	23,544	

【提案事業②】地域自主戦略交付金対象事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内			交付対象事業費	事業収益の有無
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		事業費	うち官負担分	うち民負担分		
事業活用調査															
地域自立・活性化活動推進事業															
地域自立・活性化基盤整備支援事業	信州の登山道リフレッシュ事業	八ヶ岳	長野県・民間	直		H19	H19	H19	H19	0,500	0,500	0,500	0,000	0,500	無
合計										0,500	0,500	0,500	0,000	0,500	

提案事業費(B) = 提案事業① + 提案事業② 24,044

交付対象事業費 (基幹事業費(A) + 提案事業費(B)) 4,236,540  
 うち、社会資本整備総合交付金対象事業費 計 2,728,151  
 うち、地域自主戦略交付金対象事業費 計 1,508,389

(参考)関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
特殊改良(地域連携推進)事業	(国)299号 茅野市 芹ヶ沢バイパス	長野県	国土交通省	小規模		○			H18	H21	121
特殊改良(地域連携推進)事業	(国)254号 立科町 極楽坂	長野県	国土交通省	小規模		○			H17	H22	543
特殊改良(地域連携推進)事業	(国)143号 青木村 弘法拡幅	長野県	国土交通省	小規模		○			H16	H22	1,300
道路改築(交通円滑化)事業	(国)18号 上田市～坂城町 上田坂城バイパス	国土交通省	国土交通省	大規模	○				H3	—	38,000
道路改築(交通円滑化)事業	(国)141号 佐久市 臼田～野沢バイパス	長野県	国土交通省	小規模		○			H16	H22	1,590
道路改築(地域連携推進)事業	(国)142号 佐久市 佐久南拡幅	長野県	国土交通省	小規模		○			H11	H24	5,100
地方道路交付金事業	(主)川上佐久線 佐久市入沢～三分	長野県	国土交通省	小規模		○			H17	H24	400
地方道路交付金事業	(一)東部望月線 東御市田之尻～野田	長野県	国土交通省	小規模		○			H19	H23	200
地方道路交付金事業	(主)岡谷茅野線 諏訪市湖南	長野県	国土交通省	小規模		○			H18	H22	700
地方道路交付金事業	(一)借宿小諸線 御代田町尻玉	長野県	国土交通省	小規模		○			H18	H20	290
合計											48,244

# 八ヶ岳山麓・軽井沢地域(長野県) 整備方針概要図

目標	軽井沢地区及び八ヶ岳山麓地域における交通諸問題を解決し、広域観光の活性化を目指す。	代表的な指標	都市農村交流人口(千人)	514千人(H18年度)	→	530千人(H23年度)
			諏訪圏工業メッセ来訪者(人)	23,100人(H17年度)	→	27,000人(H23年度)
			黒曜石ミュージアム等来訪者(人)	21,000人(H17年度)	→	26,000人(H23年度)

